

宿泊予約サイトを集約

マッシュユアアップ技術を応用

るけっと開発

ソフト開発などを手がける、るけっと開発（前橋市元総社町151-5、小林善博社長）が7月22日、5210は「このほく」、「じやらん」や「楽天トラベル」など複数の宿泊予約サイトを集約し市区別に「一括して検索できるサイト」「全国宿泊情報検索タウンノート」(http://stay.townnote.net/)を開発した。一方、企業・店舗検索サイト「タウンノート」(http://

townnote.net/)は、開設から1年で登録店舗が1500件を超えた。「全国宿泊情報検索」は、複数のWebサービスを融合して新しいサービスとして提供する「マッシュユアアップ」と呼ばれる技術を応用したもので、大手宿泊予約サイトの情報を提供を受け運営している。検索の流れは、まず都道府県を選び、次に地域やホテル・旅館・ペンションといった分類にチェックしなければならな

かった。しかし、情報が集約されている同社のサイトならば手間を省くことができる。同サイトを通じて予約があった場合は、同社に手数料が支払われる。同社では「マッシュユアアップ」技術を使えばインターネットモールを集約したサイトも開設できる」としている。一方、「あなたの町のインターネット便利帳」をコンセプトとした「タウンノート」では、必要事項を入力するだけで企業や店舗が無料で専用ホームページを作成、年間6000円で公開することができ、情報更新は自由でオフィシャルサイ



トへのリンクも可能。ここに来て登録件数が増加傾向にあり地区別

このほど開設した「タウンノートプラス」

では都内や大阪などが多い。SEO（検索エンジン最適化）対策として全国展開の企業や店舗が、まとめて登録するケースも増えてきたという。